

活用事例	愛知県豊橋市立牛川小学校	鈴木康弘校長
活用事例タイトル	チャンネル5の3 牛川っ子情報局～心に伝わるプレゼンテーションをしよう～	
対象授業科目/活動	国語	
授業または活動の概要(目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など)	<p>【単元名】 チャンネル5の3 牛川っ子情報局～心に伝わるプレゼンテーションをしよう～</p> <p>【授業者】 今泉有加教諭</p> <p>【対象学年】 小学5年</p> <p>【ICT使用場面】 本学級の児童は素直で、与えられた課題に対して真面目に取り組むことができる。そんな子どもたちに、自主性と協調性を身につけさせたいと野外教育活動を中心に取り組んできた。子どもたちは、事前に目標をたてそれに向かって努力し、7月の野外教育活動から少しずつではあるが成長が見られてきた。 高学年として更に伸びていくために、人前で堂々と話したり、考えを伝えたりすることが必要であると考え。よい思い出として残っている野外教育活動を、来年体験する4年生に紹介することで、自分の考えを伝える力が身につき自信につながっていくのではないかと考える。 本時は、発表原稿やパワーポイントを作成した子どものプレゼンテーションをふり返り、相手に伝わる表現について考えていく。伝えたい気持ちが強すぎて、文字ばかりの画面を見た子どもたちが、よりよい画面づくりについて、協力して言葉を精選していく授業を進めていきたい。</p>	
ICT活用により期待できる効果 ICT活用のねらい	<p>【単元のねらいと目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題に対して関心をもち、すすんで考えたり、発表の準備に取り組んだりしようとしている。 (関心・意欲・態度) ・ 伝えたい内容や目的に応じて、さまざまな形式を取り入れたり資料を効果的に使ったりして、発表の方法を工夫している。 (話す・聞くこと) ・ 野外教育活動の説明文をもとに、発表原稿やプレゼンテーションソフトのシナリオや言葉を作成することができる。 (書くこと) ・ 「協力」というコンセプトをもとに、相手の心に伝わる言葉を吟味、精選することができる。 (言語についての知識・理解・技能) 	

1 単元名 チャンネル5の3 牛川っ子情報局～心に伝わるプレゼンテーションをしよう～（本時8／10）

2 単元の目標

- ・ 課題に対して関心をもち、すすんで考えたり、発表の準備に取り組んだりしようとしている。
(関心・意欲・態度)
- ・ 伝えたい内容や目的に応じて、さまざまな形式を取り入れたり資料を効果的に使ったりして、発表の方法を工夫している。
(話す・聞くこと)
- ・ 野外教育活動の説明文をもとに、発表原稿やプレゼンテーションソフトのシナリオや言葉を作成することができる。
(書くこと)
- ・ 「協力」というコンセプトをもとに、相手の心に伝わる言葉を吟味、精選することができる。
(言語についての知識・理解・技能)

3 単元の構想 10時間完了（※支援・留意点 ◆ICT活用）

○前期のまとめとして、これまでの生活をふり返り、心に残ったことを話し合い、周りの人に伝えたい内容を絞る。

前期の生活をふり返ってみよう①

- ・ 運動会、優勝できなくて悔しかったね
- ・ 初めて田植えをしたのが心に残っているよ
- ・ 野外教育活動が一番心に残っているよ

○教師が作成した野外教育活動レポートに、自分の経験を加えて文章を書き直す。

野外教育活動のレポートを作ろう①

- ・ いろいろな活動をしたよね
- ・ 自分のエピソードや思ったことを加えよう
- ・ このレポートをわかりやすく発表したいな

○野外教育活動の内容でプレゼンテーション形式の番組を作ることを伝え、番組を見てもらいたい相手と発表方法を考える。

番組を作って見てもらおう①

【伝えたい相手を決めよう】

- ・ 来年5年生になる子たちに伝えたいな

【発表方法を決めよう】

- ・ ニュース ・ 劇 ・ 写真
- ・ クイズ ・ インタビュー

○4年生に一番伝えたいこと（コンセプト）やグループごとに取りあげる内容を考える。

レポートをもとに番組を作ろう①

【一番伝えたいことを決めよう】

- ・ 協力することが大切
- ・ なことを伝えたいね

【伝える内容を決めよう】

- ・ ニュース番組では、活動全体のことについて紹介しよう

○グループ内で分担し、原稿や発表に必要なものの準備をする。

台本を作って練習しよう②

- ・ みんなに呼びかけるように話すといいね
- ・ 自分たちが体験したことをわかりやすく伝えるよ

○ニュース番組グループの発表を聞いて気づいたことを話し合う。（本時）

番組をレベルアップしよう③（本時2／3）

- ・ ニュース番組の発表から気づいたことを発表するよ
- ・ 4年生に伝わるように、直せるところはないかな
- ・ はじめの発表よりわかりやすくなったね
- ・ 他のグループもレベルアップしよう

○発表会に向けてアドバイスし合い、練習をする。

○4年生を招いて発表会を開き、自分たちの発表をふり返る。

チャンネル5の3へようこそ①

- ・ アドバイスしてもらったことに気をつけて発表することができたよ

4 本時の授業について

本学級の児童は素直で、与えられた課題に対して真面目に取り組むことができる。そんな子どもたちに、自主性と協調性を身につけさせたいと野外教育活動を中心に取り組んできた。子どもたちは、事前に目標をたてそれに向かって努力し、7月の野外教育活動から少しずつではあるが成長が見られてきた。

高学年として更に伸びていくために、人前で堂々と話したり、考えを伝えたりすることが必要であると考ええる。よい思い出として残っている野外教育活動を、来年体験する4年生に紹介することで、自分の考えを伝える力が身につく自信につながっていくのではないかと考える。

本時は、発表原稿やパワーポイントを作成した子どものプレゼンテーションをふり返り、相手に伝わる表現について考えていく。伝えたい気持ちが強すぎて、文字ばかりの画面を見た子どもたちが、よりよい画面づくりについて、協力して言葉を精選していく授業を進めていきたい。

※学習意識を高めるために、6月に野外教育活動の目標を発表した学習に触れ、本単元はその発展として周りの人に伝える学習をすることを知らせる。

※教材文として教師がレポートを紹介することで、自分たちの経験をふり返る手がかりにする。

※相手意識をもって発表をさせるために、4年生を招待し、さまざまな発表方法でプレゼンテーション（番組）を見てもらう。

※活動意欲を高めさせるために、番組制作を行うことを4年生に伝える。

※野外教育活動の目的や、そのとき学んだことを伝える内容にするために、活動を通して大切だと思ったことを考えさせる。

◆考えを伝えるための効果的な表現方法を知るために、NHK放送教材「お伝と伝じろう」を視聴する。【教師説明】

※原稿作りをスムーズに行うために、形式のモデルとなる原稿を示す。

◆ニュース番組グループは、話の要点を伝えるためにプレゼンテーションソフトを使い、発表する。【情報共有】

※本時の話し合いをスムーズにするために、ニュース番組グループの発表を見て改善点を洗い出しておく。


◆自分や友達の話し方をふり返りに生かすために、タブレット端末を使い、発表会の様子を撮影する。【ふり返り】

(1) 目 標

- 相手の心に伝わる表現にするにはどうしたらよいか話し合い、よりよい画面にするためには言葉を精選し、大切な部分を明確に表すことが大切であることがわかる。

(2) 準 備 映像資料 P C (教師用 1 台, 児童用 5 台) ワークシート

(3) 展 開

時間	学 習 活 動	※支援・留意点	◆ I C T 活 用	☆評価(方法)					
	<p>1 ニュース番組グループの発表をふり返り、気づいたことを話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">発表の画面を見て、直すとよいところを話し合おう</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <tr> <th style="width: 33%;">書き方</th> <th style="width: 33%;">内容</th> <th style="width: 33%;">レイアウト</th> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・箇条書きにするといいよ ・ふりがなをつけるといいよ ・番号をつけるとわかりやすいよ ・文の終わりを丁寧な言葉で書かなくてもいいね </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・短くまとめるといいよ ・文字を減らすとすっきりするよ ・説明のところを短くしたらいいよ ・入浴のことは書かなくていいと思うよ </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・タイトルの文字は色をつけると見やすいよ ・写真やイラストも入れるといいと思うよ ・強調したいところは囲むといいよ </td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block; margin: 10px 0;">6番の画面の内容がたくさんだね</div>	書き方	内容	レイアウト	<ul style="list-style-type: none"> ・箇条書きにするといいよ ・ふりがなをつけるといいよ ・番号をつけるとわかりやすいよ ・文の終わりを丁寧な言葉で書かなくてもいいね 	<ul style="list-style-type: none"> ・短くまとめるといいよ ・文字を減らすとすっきりするよ ・説明のところを短くしたらいいよ ・入浴のことは書かなくていいと思うよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・タイトルの文字は色をつけると見やすいよ ・写真やイラストも入れるといいと思うよ ・強調したいところは囲むといいよ 	<p>◆本時の課題をつかむために、前時のニュース番組グループの発表を映像でふり返る。 【ふり返り】</p> <p>※本時のねらいにせまるために、画面の内容に視点を絞って話し合いを進めていく。</p> <p>※自分の考えをもって話し合いに参加できるように、前時に一度発表を聞き、考えをまとめておく。</p> <p>※課題が明確になるように、座席表をもとに指名し、意見を分類して板書する。</p> <p>※プレゼンテーション画面を印刷したものを児童の手元に置くことで、友達の発表している箇所を確認できるようにする。</p>	
書き方	内容	レイアウト							
<ul style="list-style-type: none"> ・箇条書きにするといいよ ・ふりがなをつけるといいよ ・番号をつけるとわかりやすいよ ・文の終わりを丁寧な言葉で書かなくてもいいね 	<ul style="list-style-type: none"> ・短くまとめるといいよ ・文字を減らすとすっきりするよ ・説明のところを短くしたらいいよ ・入浴のことは書かなくていいと思うよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・タイトルの文字は色をつけると見やすいよ ・写真やイラストも入れるといいと思うよ ・強調したいところは囲むといいよ 							
15	<p>2 プレゼンテーションの最後の画面の改善点を考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">最後の画面をもっとよくするには、どうすればいいかな</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <tr> <th style="width: 33%;">文字を減らす</th> <th style="width: 33%;">内容をまとめる</th> <th style="width: 33%;">レイアウトの工夫</th> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・大事な部分だけ残して、あとは省けばいいと思うよ ・箇条書きにして言葉を短くすることができるよ ・最後の感想のところは省けると思うよ </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・片方は削って、話すだけにすればいいよ ・学んだことをひとつに絞るといいよ ・一番伝えたいことは「協力すること」だったね ・二つの内容を一つにまとめることはできないかな </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・タイトルは色をつけるといいね ・「時間」と「協力」のところの項目を大きくすると目だっているよ ・イラストや写真を入れると見やすくなるよ </td> </tr> </table>	文字を減らす	内容をまとめる	レイアウトの工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・大事な部分だけ残して、あとは省けばいいと思うよ ・箇条書きにして言葉を短くすることができるよ ・最後の感想のところは省けると思うよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・片方は削って、話すだけにすればいいよ ・学んだことをひとつに絞るといいよ ・一番伝えたいことは「協力すること」だったね ・二つの内容を一つにまとめることはできないかな 	<ul style="list-style-type: none"> ・タイトルは色をつけるといいね ・「時間」と「協力」のところの項目を大きくすると目だっているよ ・イラストや写真を入れると見やすくなるよ 	 <p>◆プレゼンテーションの最後の画面を提示し、自分たちが伝えたい内容を明確に示しているものにするために、どこを直すともっとよくなるか考える。 【課題解決】</p> <p>※具体的な考えをもって次の活動に取り組みさせるために、抽象的な意見には切り替えて問いかける。</p> <p>※「協力」をキーワードに文面構成を考えさせるために、4年生にもっとも伝えたいことは何であったかを確認する。</p>	
文字を減らす	内容をまとめる	レイアウトの工夫							
<ul style="list-style-type: none"> ・大事な部分だけ残して、あとは省けばいいと思うよ ・箇条書きにして言葉を短くすることができるよ ・最後の感想のところは省けると思うよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・片方は削って、話すだけにすればいいよ ・学んだことをひとつに絞るといいよ ・一番伝えたいことは「協力すること」だったね ・二つの内容を一つにまとめることはできないかな 	<ul style="list-style-type: none"> ・タイトルは色をつけるといいね ・「時間」と「協力」のところの項目を大きくすると目だっているよ ・イラストや写真を入れると見やすくなるよ 							
30	<p>3 グループでプレゼンテーション画面を作成する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">グループで最後の画面を作ってみよう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・画面は内容を細かく書く必要はないね ・文を省いたらスペースができて文字を大きくすることができたよ ・協力することがよくわかるような画面にしたよ ・大事な言葉だけでも、伝えたいことがよくわかる画面になるんだね 		<p>◆話し合った意見を効率よくまとめ、発表につなげるために、グループごとに修正した内容をP Cに入力していく。 【表現・説明】</p> <p>◆グループで話し合った内容を全員に伝えるために、P C画面を大型テレビに提示する。 【情報共有】</p>	<p>☆言葉を精選し、相手に伝わる画面作りについて考えることができたか。(発表・活動の様子)</p>					